

マルチブース MB3117B

組立説明書

はじめに

材料が長い為、2人以上で周りに気を付け組立ててください。

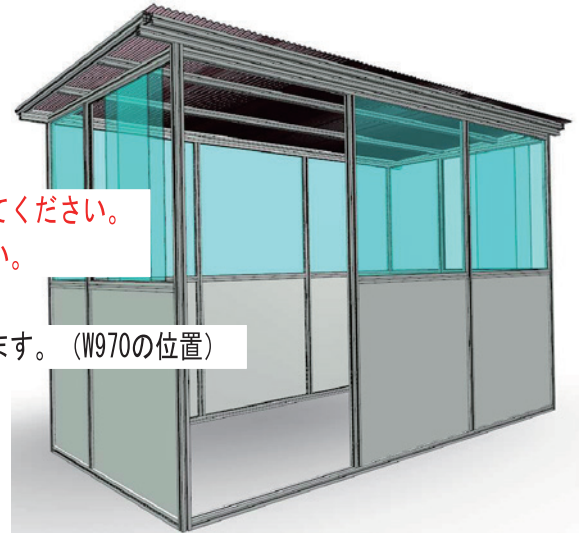
材料の切り口が鋭利な為、ケガをしないよう手袋などを着用してください。

設置後、転倒防止の為、必ずアンカー等により固定してください。

下記要領を確認し、1-1から順番に組立ててください。

入口の開口、スライド式窓は自由な位置に組立てることができます。(W970の位置)

図面をよく確認しアレンジしてください。



型番の見方

例

F44F - 2020 - 2

穴加工記号※

フレームの切断長さ

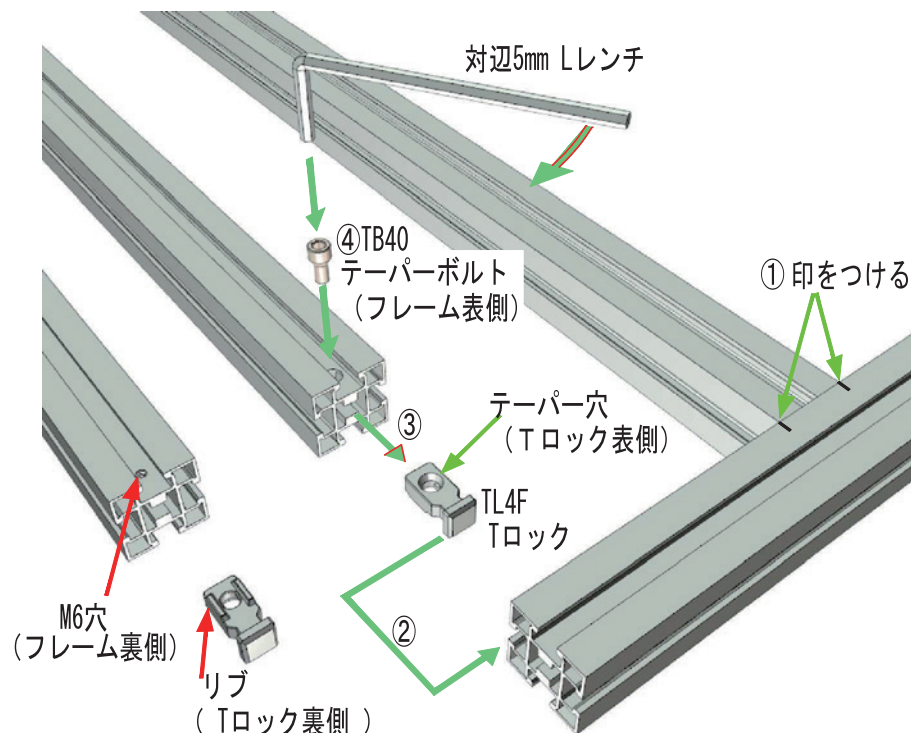
※フレームを接続するには専用の穴加工が必要です。

フレームの種類 F44F 40mm×40mm断面フレーム

無記入		穴加工無し
-1	○	片側穴加工
-2	○	両側穴加工

フレームの接続方法

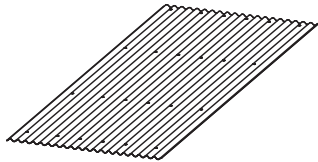
- ①フレームを固定したい場所に鉛筆などで印をつけます。
- ②テーパボルト(TB40)を挿入する向き(組立易い方に) Tロック(TL4F)の向きを合わせ、フレームのT溝に挿入します。
- ③Tロック(TL4F)へフレームを挿入します。
- ④テーパボルト(TB40)をフレームの表側から挿入し締めあげ、印に対して、できるだけ正確に固定します。
(TB40の締め付けトルク11.8N・m)



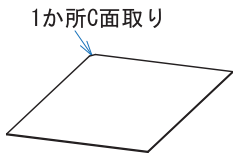
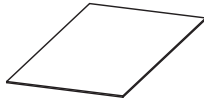
フレームとTロック(TL4F)には裏表があります。

必ずそれぞれの向きを合わせ、表側からテーパボルト(TB40)を挿入、締め付けてください。

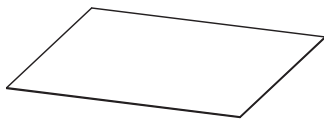
MB3117B SET内容



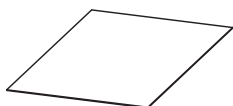
6尺波板 6枚

596*986*t3.0 透明塩ビ 2枚(4-1)
(L171120h1-100)

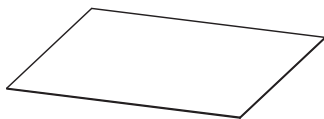
491*962.5*t5.0 透明塩ビ 4枚(5-4)



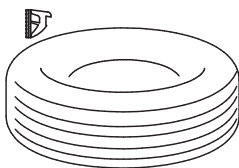
986*986*t3.0 透明塩ビ 5枚(4-1)



596*986*t3.0 アルミ複合板_白 2枚(2-3)



986*986*t3.0 アルミ複合板_白 7枚(1-4, 1-7, 1-10, 2-6, 3-4, 3-5)

RP4C-L50 一束
RP4C-L20 一束

フレーム

F44F-1590-2 4本(2-1, 4-2, 4-3)

F44F-1750 2本(6-1, 6-6)

F44F-1980-2 6本(1-5, 1-8, 2-4, 3-2, 3-3)

F44F-2020-1 2本(1-1, 1-11)

F44F-2070-1 2本(2-7)

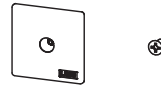
F44F-580-2 2本(2-2)

F44F-2990-2 3本(1-2, 3-1, 4-4)

F44F-3298-2 4本(6-2, 6-3, 6-4, 6-5)

F44F-3372 2本(4-5, 4-6)

F44F-970-2 7本(1-3, 1-6, 1-9, 2-5, 3-6, 3-7)



EP44, M4×12皿タッピングネジ 各8個(4-7, 4-8, 6-7)



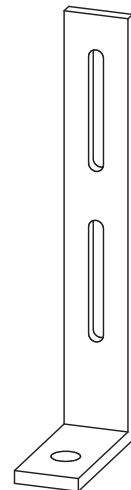
TL4F, TB40 各56個



プラフック 124個

サッシガイド
SG4D-954.7 4本(5-3)
SG4D-969.7 2本(5-1)サッシガイド
SG4U-969.7 2本(5-2)

FA40A 48個



アンカーステア 4個

M6*16CSボルト、スプリングワッシャー、平ワッシャー、
NF40-M6, NS40A 各8個

SL4B-L30 (SL4H-L30, M6×22CSボルト、NF40-M6) 4個

組立に必要な道具

- ・対辺5mm六角レンチ
- ・2番プラスドライバー
- ・ソフトハンマー
- ・ハサミ
- ・コンベックス
- ・鉛筆等のマーキングペン
- ・脚立

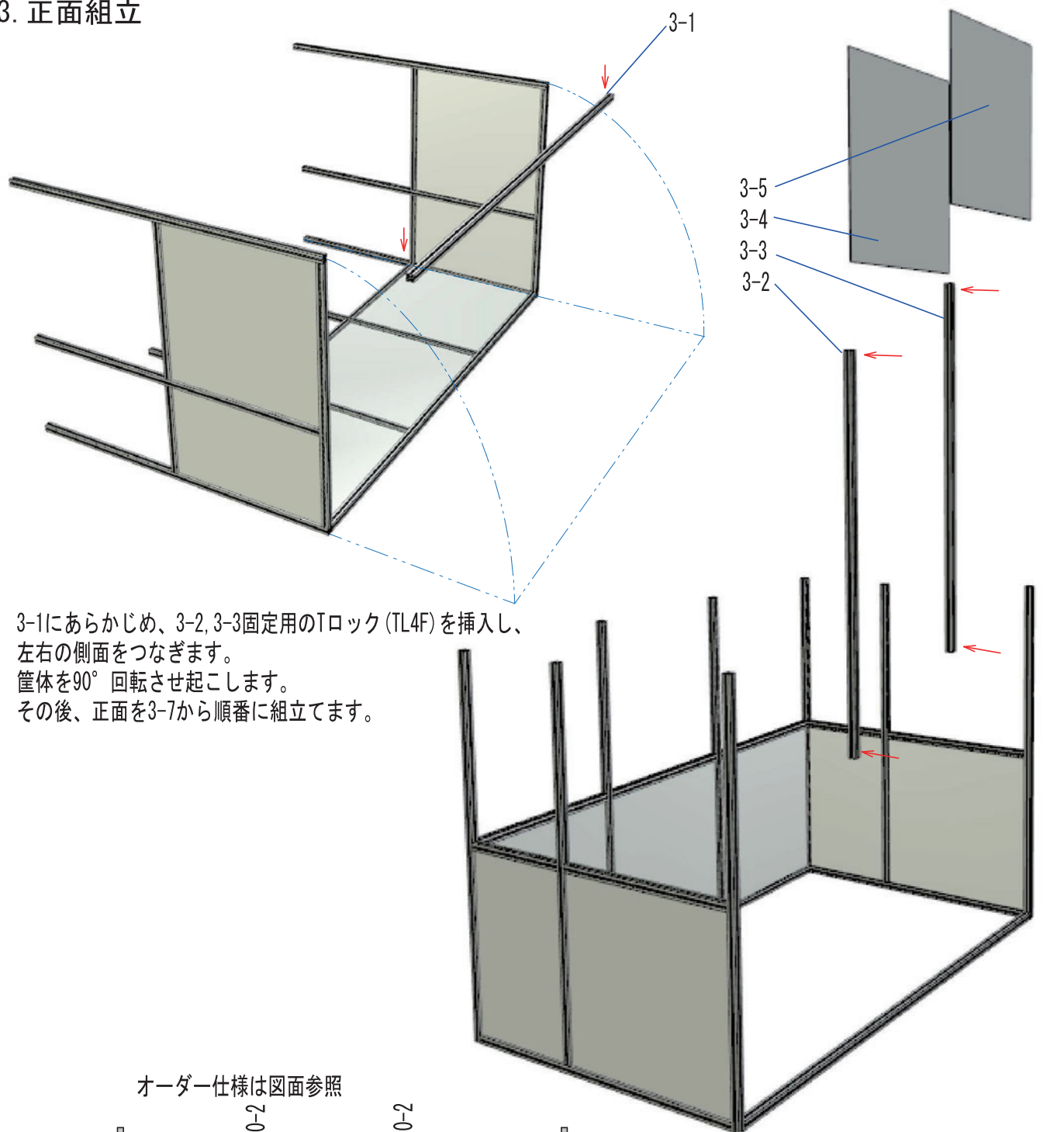
その他推奨品

- ・ヘルメット
- ・作業手袋
- ・腰袋
- ・木片(傷防止の敷材)
- ・ペンサイズの押し棒

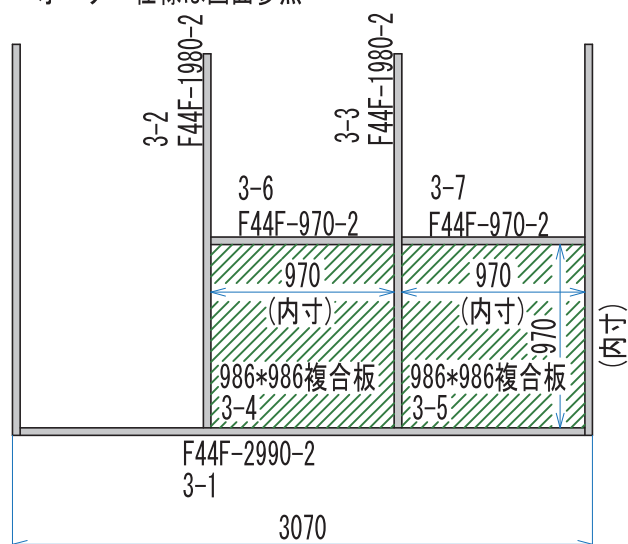
※SETには含まれておりませんのでご注意ください。

↓ テーパーボルト (TB40) 挿入方向

3. 正面組立

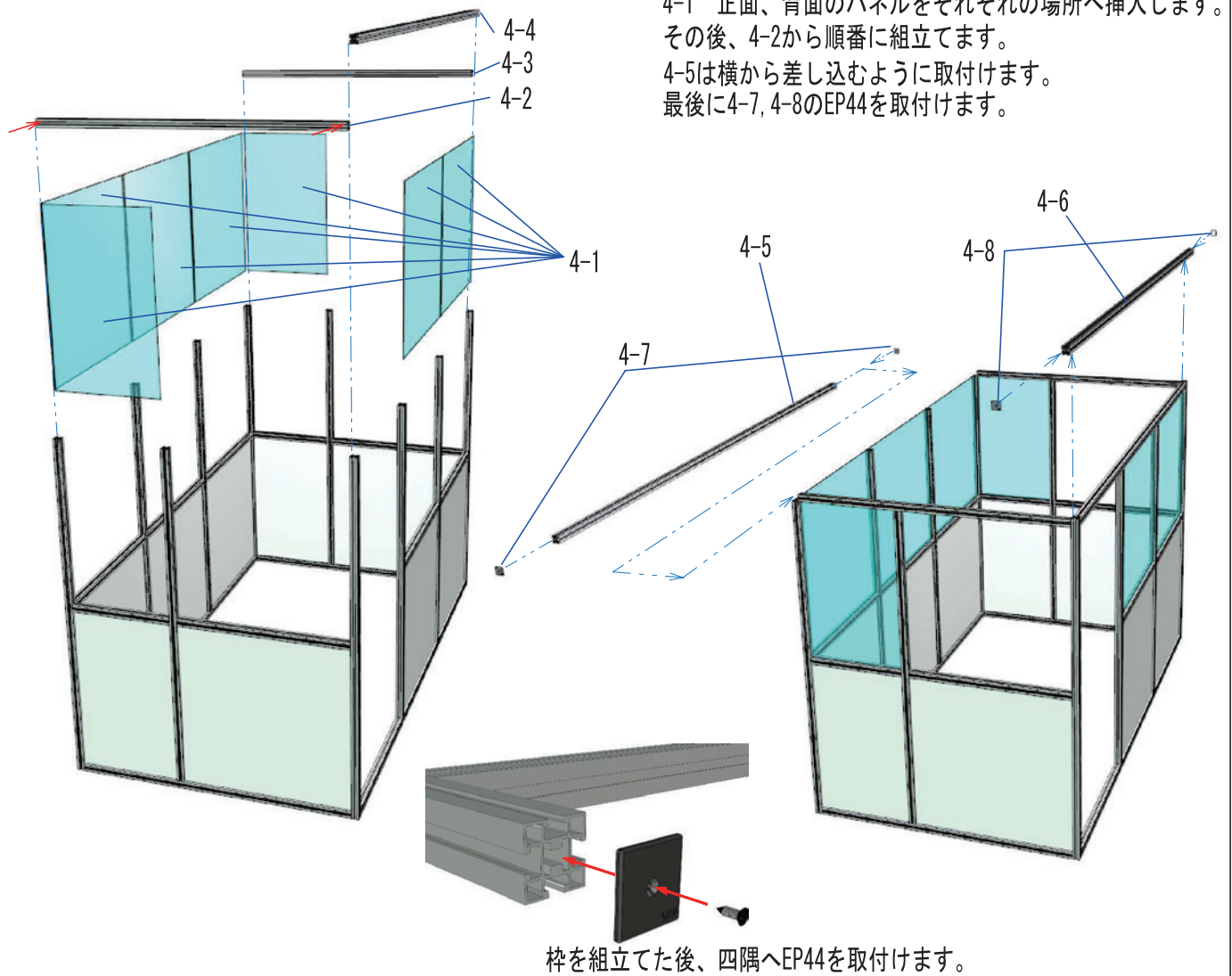


オーダー仕様は図面参照



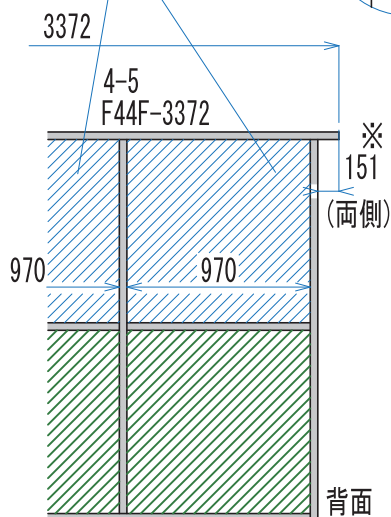
↓ テーパーボルト (TB40) 挿入方向

4. 固定窓組立

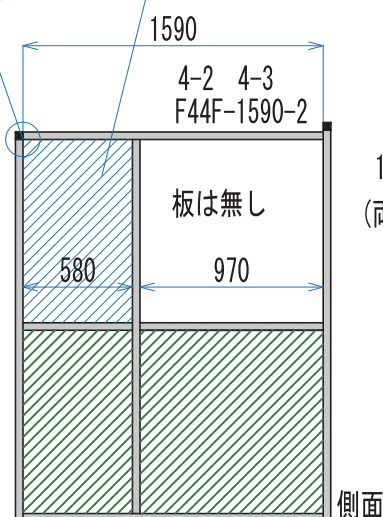


パネルのC面取りがここにくるようにしてください。

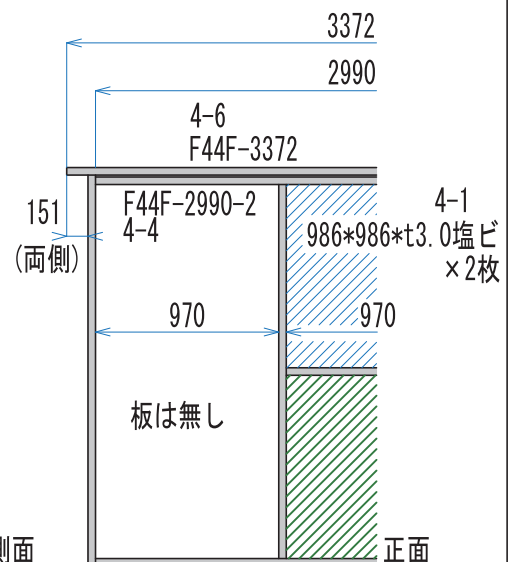
4-1
986*986*t3.0塩ビ × 3枚



4-1
596*986*t3.0塩ビ × 2枚 (両側面)
(L171120h1-100)



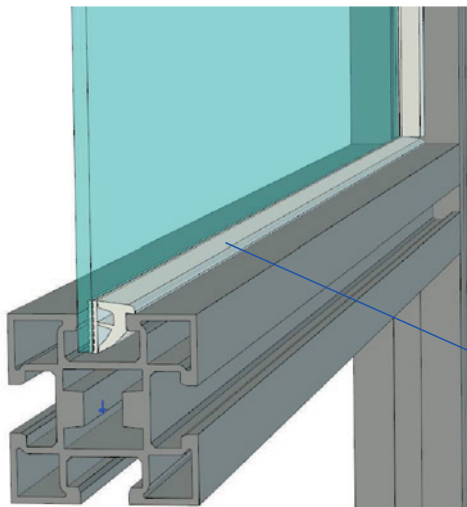
オーダー仕様は図面参照



※EP44を含まない寸法です。

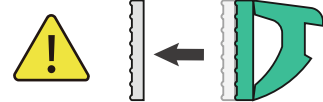
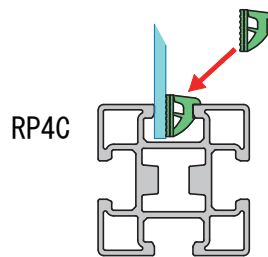
5. パネル固定とスライド窓組立

パネルを固定します。



すべてのパネルの4辺の内側へRP4C (パネルパッキン) を左図の向きで押し込みます。

RP4Cを必要な長さにハサミなどで切断し、挿入します。
(一辺ごとに切断します。)

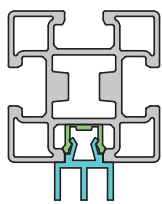
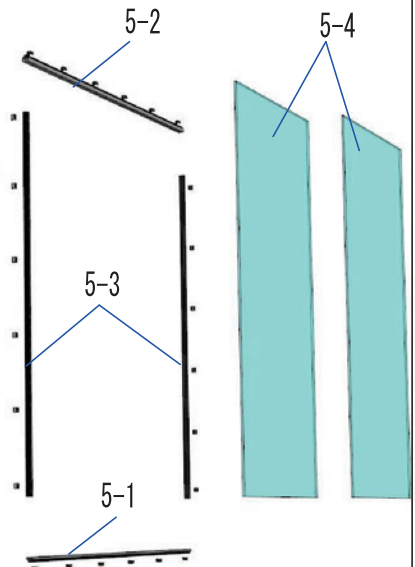
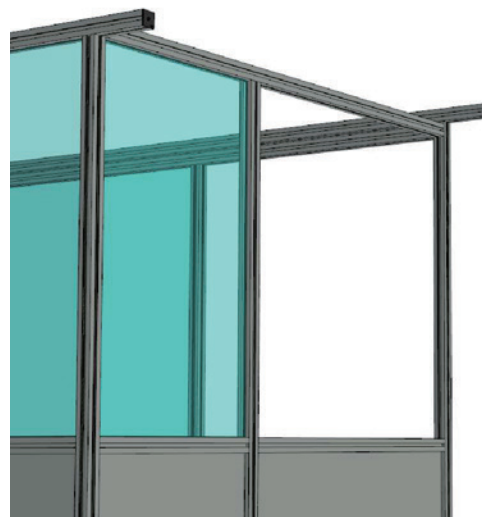
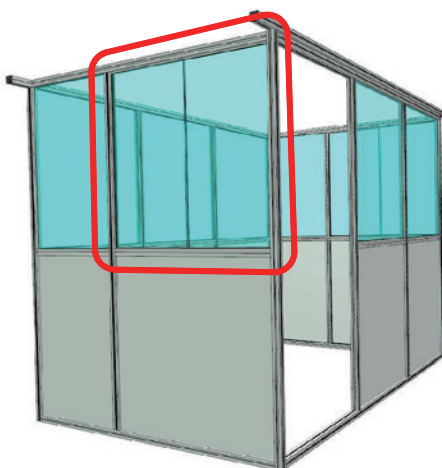


パネルパッキン【RP4C】
※スペーサーを1枚はがして使用します

スライド窓部 (2か所)

5-1、5-2、5-3の順にサッシガイド (SG4D, SG4U) を取付けます。

樹脂パネルをはめ込みます。(5-4)



上側
5-2
SG4U-969.7 (長さ)

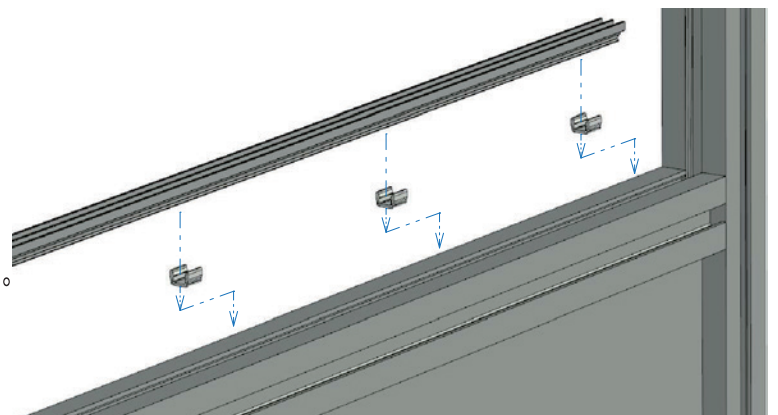
5-4
板は上から差し込みます。

側面
5-3
SG4D-954.7 (長さ)

下側
SG4D-969.7 (長さ)
5-1



FA40A
折り曲げて
挿入します。

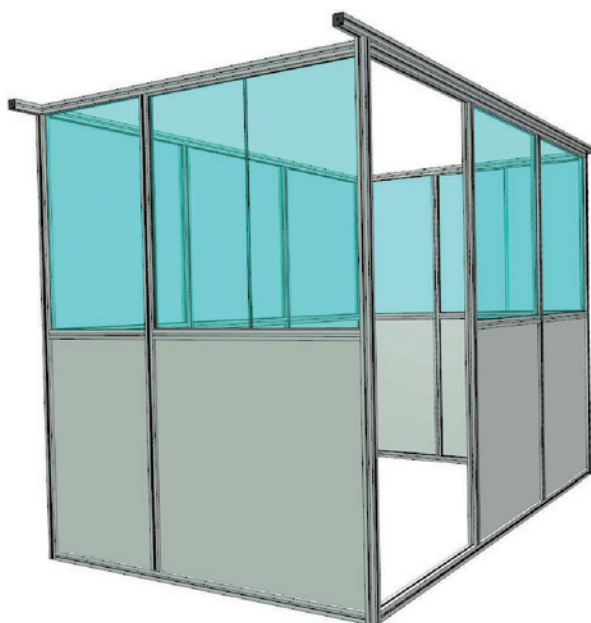


「サッシガイド (SG4D, SG4U) の取付け」

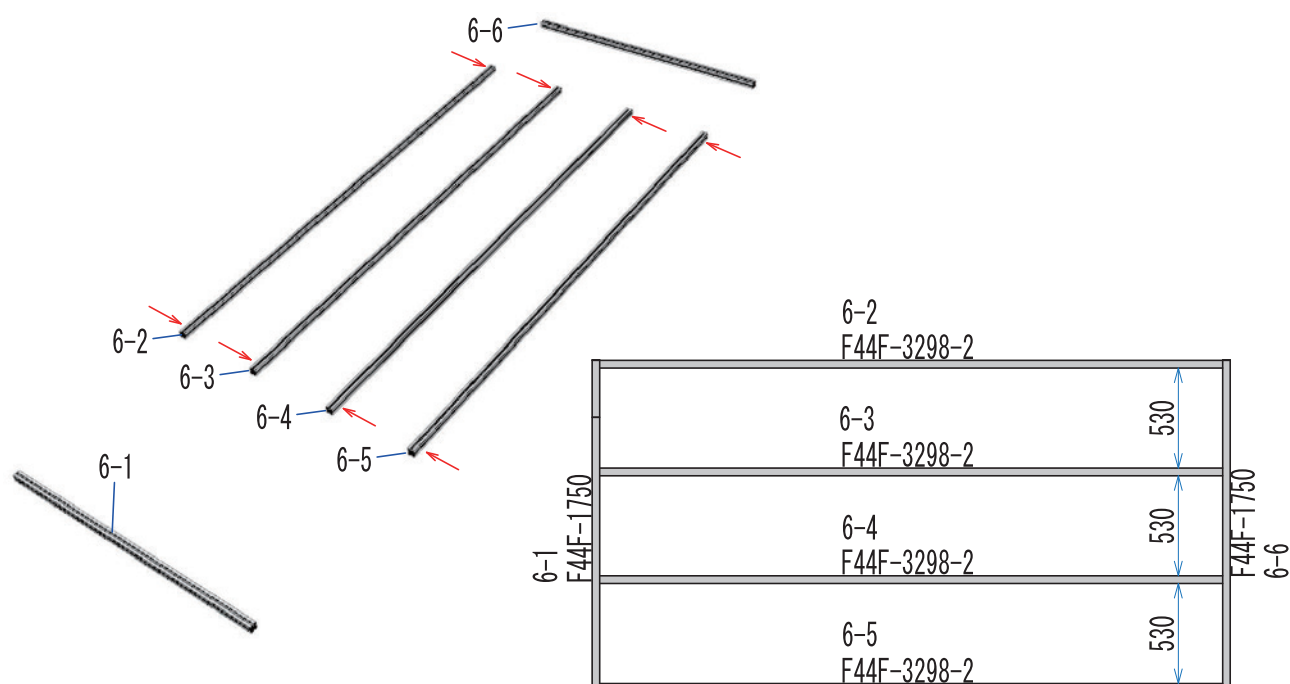
FA40Aをサッシガイド (SG4D, SG4U) の両端とその間を約200mm位の
ピッチにて取付け部の溝に挿入します。

その後、サッシガイド (SG4D, SG4U) を、FA40Aのある所を
ソフトハンマー等で軽く叩き込んでください。

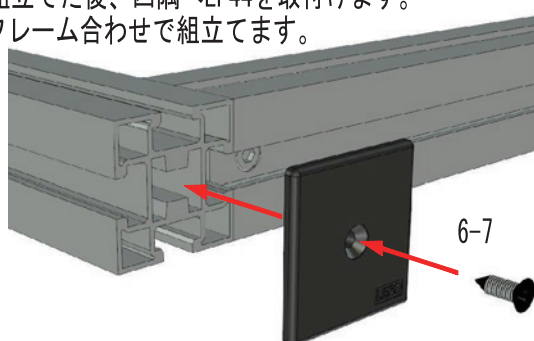
本体が完成しました。



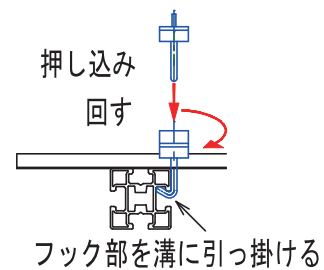
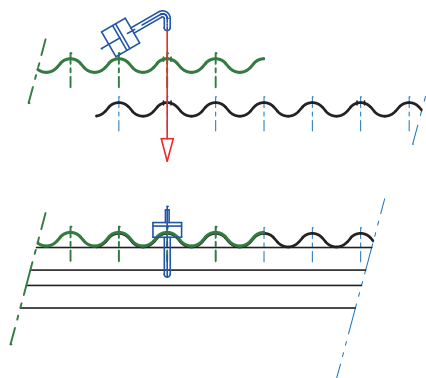
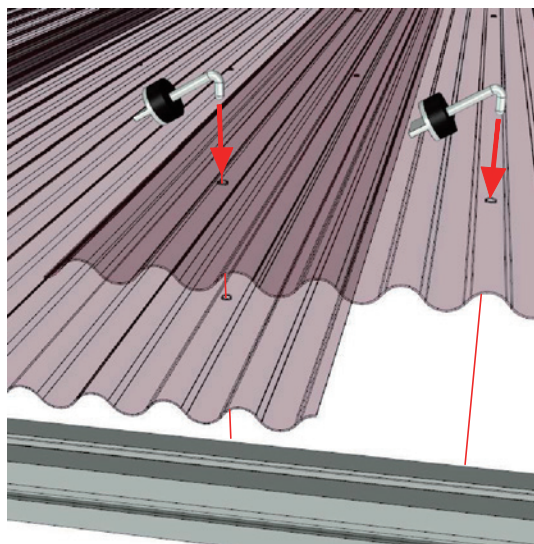
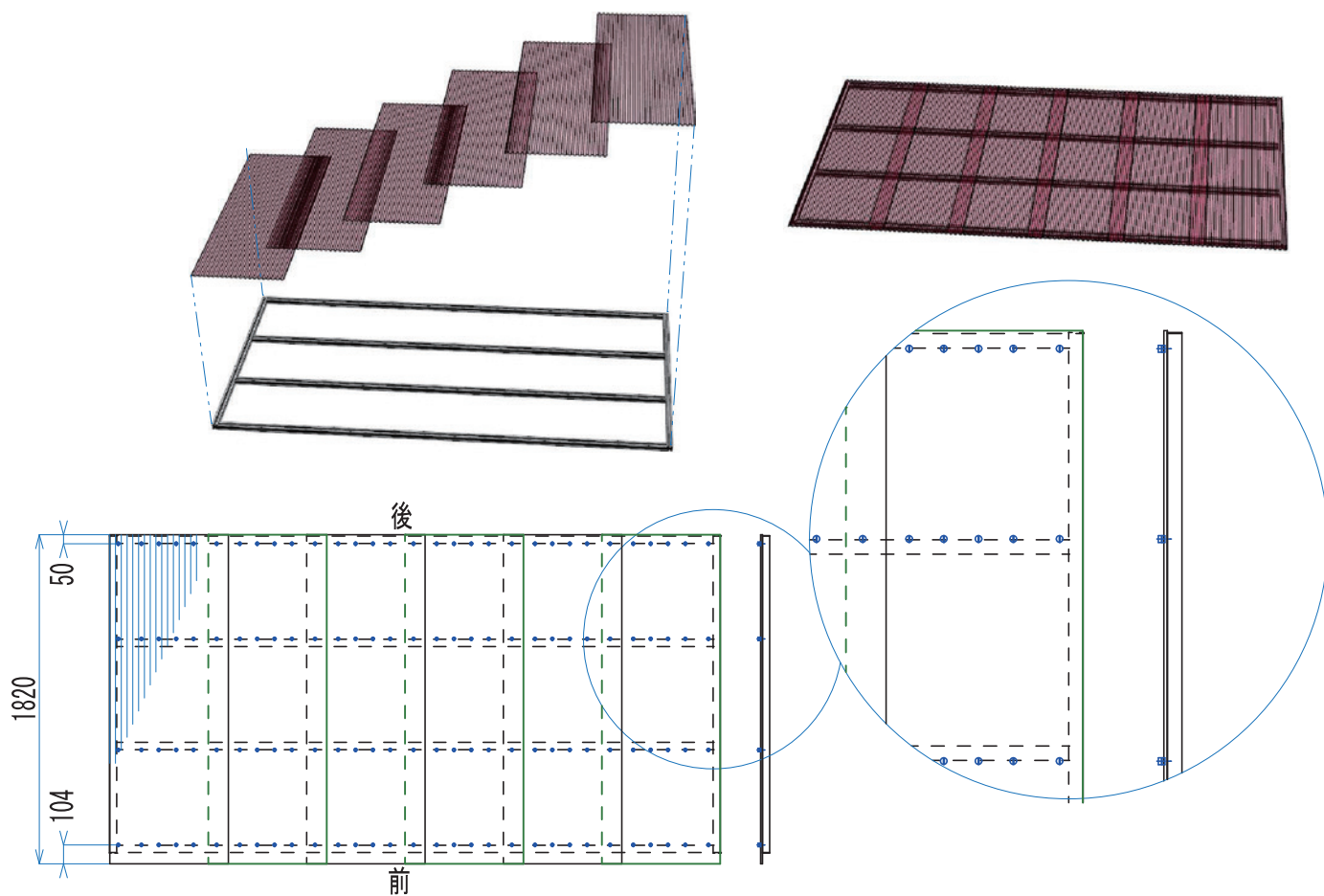
6. 屋根組立



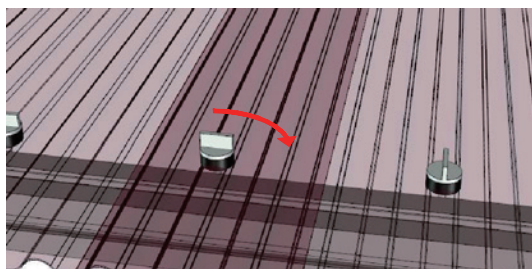
枠を組立てた後、四隅へEP44を取付けます。
※フレーム合わせで組立てます。



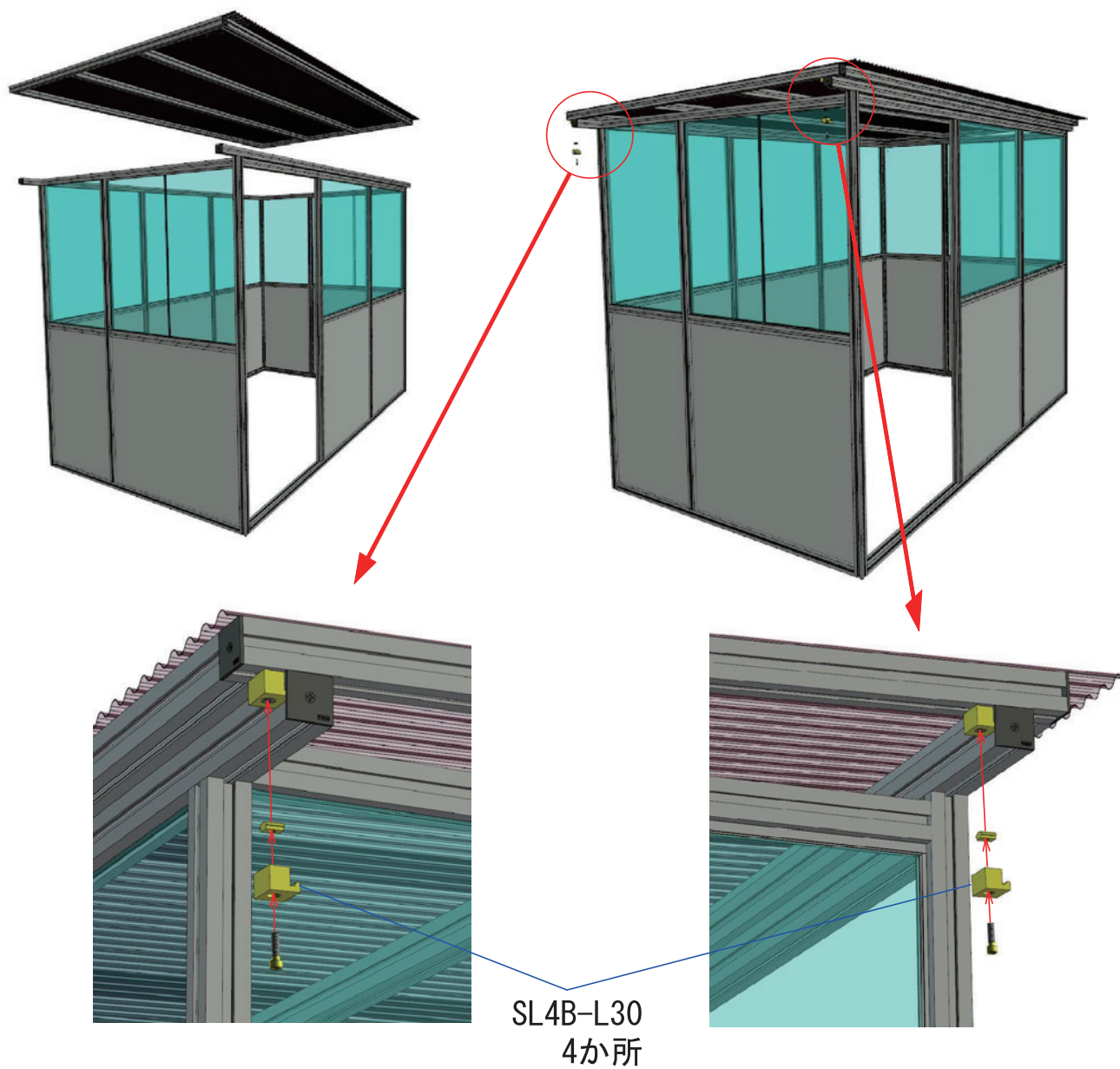
7. 波板組立



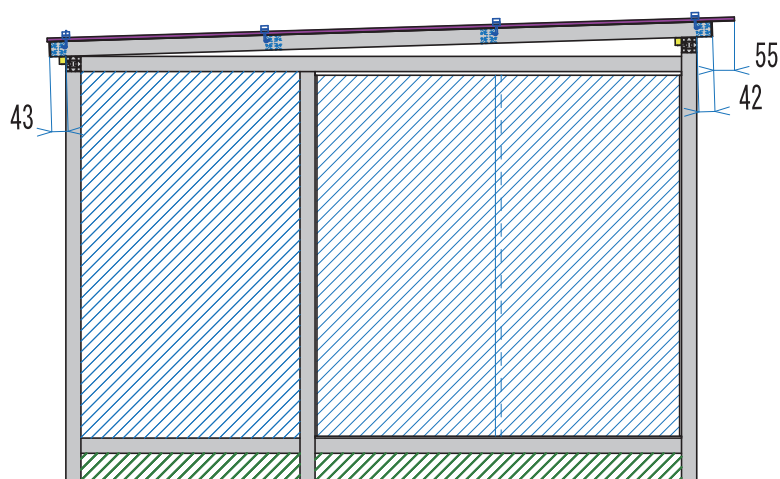
「6」で組立てた枠に波板の穴をそろえ、並べます。
フック部を穴に通し、押しながら回し、フレームの溝に
引っ掛けてください。



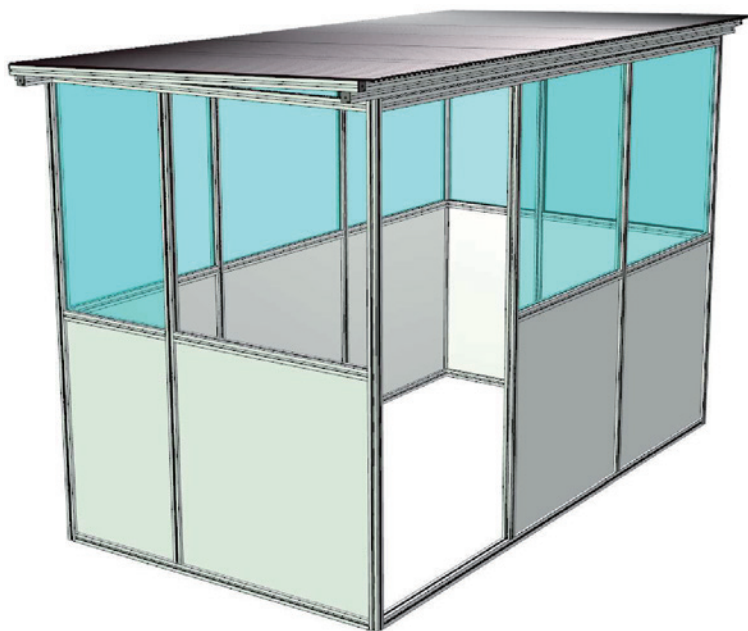
8. 屋根の固定



屋根を乗せ位置を合わせ、SL4B-L30にて4か所固定します。



完成図



お問合せ先
ユキ技研株式会社 レコフレーション事業部
TEL052-739-2901/FAX052-739-2902
E-mail leco@yukilabo.co.jp